



キラリふじみのアトリエ

みんなで話す・考える。

地域文化と舞台芸術、人と人の出会いの場がここにある。

「キラリふじみのアトリエ」では、アーティストや専門家、地域で活動する市民をスピーカーとして招き、舞台芸術や地域における様々なテーマに焦点をしばって、レクチャーやフォーラム、またワークショップを展開します。

1時間半～2時間程の「アトリエ」のなかでは、疑問や興味がわいてくれば、その場で質問したり、スピーカーや他の参加者とともディスカッションすることができます。

「アトリエ」に集まったアーティストや市民は、それぞれの立場や専門性の垣根を越えて一緒にテーマについて考えを深めていき、各回の終わりには必ず新たな発見や多くの出会いが生まれます。

地域に生まれる対話の広場「キラリふじみのアトリエ」に、どうぞ奮ってご参加ください。

今シーズンのアトリエの予定

- 演劇、ダンス、音楽を楽しむヒントを聴いたり、実際に体験できるワークショップを行います。
- 地域で様々な活動を行う市民の方を招き、講座、フォーラム、ワークショップを行います。

*詳細は決定次第、チラシやホームページ等でお知らせいたします。

『はじめての能楽ワークショップ～仕舞と謡を体験しよう～』
 『みんなの食卓～知る事・食べる事～』
 『演劇百貨店のおはなし百貨店』
 『矢野誠ロビーコンサート』



キラリふじみ・リーディング『夏の夜の夢』

キラリふじみ・リーディング

“戯曲を読む”ことを通じて、舞台芸術の奥深い世界へ触れてみませんか？

当館のアソシエイト・アーティストである永井愛と田上豊が、それぞれ市民と共にリーディング作品を創ります。演技経験のある方もない方も、この機会に是非ご参加ください。

演出 永井愛 田上豊

日程 稽古、リーディング公演

永井愛……時期未定

田上豊……2016.2月上旬予定

会場 マルチホールほか

参加条件 全日程に必ず参加できること。

*出演者募集と公演の詳細は決定次第、チラシやホームページ等でお知らせいたします。

過去の上演作品

2011

『歌わせたい男たち』(作・演出:永井愛)

『かたりの椅子』(作・演出:永井愛)

2012

『ら抜き殺意』(作・演出:永井愛)

2013

『兄帰る』(作・演出:永井愛)

『胸騒ぎの放課後』(作:金杉忠男 演出:田上豊)

2014

『夏の夜の夢』(原作:ウィリアム・シェイクスピア
演出:田上豊)



キラリふじみ・ワークショップ 街のフロッタージュ

—ふじみのかたち— (仮)

企画・進行 岡本和樹 (映像作家)

それぞれの目に映る富士見のまち、ひと。綴られた映像から新しい富士見が浮かび上がる。ドキュメンタリーの映像作家 岡本和樹さんが進行する、富士見のまち、ひとに焦点をあてた映像制作ワークショップです。

参加者は市内のさまざまな場所でインタビュー撮影をします。ワークショップではそれぞれが撮った映像をもとにディスカッションを繰り返し、そこから浮かぶ新たな富士見の姿を素材に、オリジナルのドキュメンタリー映像作品をつくり上映します。

日程 9月～2016.3月(15回程度を予定)

会場 マルチホールほか

【関連企画】

- トークイベント『映像作家・岡本和樹の目に映った富士見(仮)』
- 上映会終了後のトークセッション

*詳細は決定次第、チラシやホームページ等でお知らせいたします。



キラリふじみ・ワークショップ
夏休みこども劇場
えんげきをつくろう

企画・進行 特定非営利活動法人 演劇百貨店

夏休みの7日間、
みんなのカラダとアタマとココロを使って、
「演劇」と「思い出」づくりにチャレンジ
してみよう!

小学3年生から6年生を対象とした、7日間の演劇ワークショップです。

こども達の中から生まれる自由な発想と豊かな感性を、「演劇」を使って形にしていきます。最終日にはワークショップの成果を発表します。出会いと発見の7日間。ご応募お待ちしております。

日時 7/27[月]— 8/2[日]

対象 小学3年生～6年生

定員 20名程度(応募者多数の場合は抽選)

参加費 2,000円

申込方法 専用の申込用紙に必要事項を記入の上、直接来館、郵送またはFAXにて

申込開始 5/9[土]

申込締切 7/7[火] 必着

*詳細は決定次第、チラシやホームページ等でお知らせいたします。

キラリふじみ・ワークショップ
ツナがる演劇。
～中高生の最初の一步～

企画・進行 特定非営利活動法人 演劇百貨店

どこで・だれと・どうやってツナがる?

演劇づくりを通してたくさんの人、アイデア、場所とつながろう。新しいコトと出会ったら、一人では思いつかなかったことが次々と見えてくる!

演劇づくりを通して、未来へツナがる扉を開いてみませんか? 冬休みに行く、中高生を対象とした演劇ワークショップです。

日程 12月下旬予定

対象 中学生・高校生、またはそれと同等の年齢の方

*詳細は決定次第、チラシやホームページ等でお知らせいたします。

こどもステーション☆キラリ

企画・進行 多田淳之介

今日は芸術監督と一緒にどんな楽しい遊びをするのかな。キラリふじみでは、多田芸術監督が毎月1つのテーマをもとに、こどもたちといっしょに「遊び場」を創ります。

遊びを通じて、「表現する楽しさ」や「一緒につくる楽しさ」に出会う場です。

日時 4/4[土]、5/16[土]、6/20[土]、7/18[土]
午前10:00～午後12:00

※8月以降も月1回を目安に活動を行います

対象 小学生 定員 15名(申込順)

持ち物 動きやすい服装、飲み物、タオル、帽子

参加費 無料 集合場所 市民ラウンジ

申込方法 直接来館または電話、オンライン申込にて

申込開始 各回、前月の10日頃

*詳細は決定次第、チラシやホームページ等でお知らせいたします。



キラリふじみ・ワークショップ
アウトリーチプログラム

キラリふじみでは開館以来、市内の小中学校や高校にむけて、演劇、ダンス、伝統芸能のワークショップをアウトリーチプログラムとして行ってきました。今シーズンも、キラリふじみの芸術監督やアソシエイト・アーティスト、そして伝統芸能の演者たちが、多彩なプログラムを携えて学校へと出かけていきます。

アウトリーチプログラムの一例

- 多田淳之介芸術監督による
中学校、高校での演劇ワークショップ
[これまで実施したプログラム]
・三島由紀夫の「葵上」(『近代能楽集』)を題材にした演劇ワークショップ
・太宰治『走れメロス』を題材にした演劇ワークショップ
- 劇作家平田オリザによる
小学校での演劇ワークショップ
小中学校の国語の教科書に採り入れられたモデル授業「対話劇をつくろう」(平田オリザ作)に基づく演劇ワークショップです。
- 能楽師による能楽ワークショップ
能楽の成り立ちについてのわかりやすい解説や、初歩的な実践を交えて、能の楽しみ方を体験するワークショップです。
- 万作の会による狂言ワークショップ
基本的な所作や発声法を体験し、狂言の楽しみ方に触れるワークショップです。最後に狂言の小品を鑑賞します。



キラリふじみ・フォーラム

日頃から「まちづくり」や「ひとづくり」に繋がる様々な活動を行っている市民やグループと協働して、地域づくりに欠かすことのできないテーマをもとにフォーラムを行います。

昨シーズン開催した「地域の歴史」や「生活文化」をテーマにしたレクチャーを発展させ、今シーズンは、「子育て」や「地域づくり」をテーマとして取り上げます。

そこで、参加者はそれぞれの活動内容とその目標、課題などを共有し、活動の広がりを見出していきます。参加者だけでなく会場全体でアイデアを出し合う“市民一人ひとりの心豊かな生活と活力あるまちづくり”のための交流の場です。

フォーラムのテーマ

- 子どもと地域文化
- 公立文化施設の連携

日程 9月～2016.3月(予定)

会場 マルチホールほか

*詳細は決定次第、チラシやホームページ等でお知らせいたします。